

# 地域の皆さまと共に

ほっ

## とする 第二の我が家を目指して

東京ばんなん白光園は

「地域の皆様と共にほっとする第二の我が家を目指して」の理念のもと  
1993年(平成5年)8月、東京都で3番目の施設として誕生しました。

快適に生き生きとした高齢者の生活を支援すると共に  
利用者一人ひとりの尊厳を第一に、自立のお手伝いをしています。

### 心に寄り添う介護、それが私達の使命です。

施設内にはさまざまな高齢者関連サービスが網羅され  
一体的、かつ総合的な支援を行っています。

利用者の心に寄り添いながら

時代と地域のニーズに基づいた福祉と医療を提供します。

東京ばんなん白光園は、社会福祉法人として100年以上にわたり地域のために医療活動を行ってきた白十字会の運営する介護老人保健施設です。白十字会の創立精神は、人の助けを必要とする人々に援助の手を差し伸べることにあります。1971年に、全国で初めて寝たきり高齢者への訪問看護を開始したのも白十字会の運営する東京白十字病院でした。この精神は、1993年に開設された東京ばんなん白光園にも受け継がれています。これまでの「入所リハビリテーション」「通所リハビリテーション」に加え、2014年9月

からは、通所が困難な方のためにご自宅に伺う「訪問リハビリテーション」を都内の多くの施設に先駆け、開始しました。

社会福祉法人である東京ばんなん白光園は、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、介護福祉士を一般の介護施設より多く配置しているだけでなく、スタッフ全員で、我が家にいるようなあたたかい施設であることを目指しております。身寄りのない方、経済的にお困りの方も遠慮なくご相談ください。



### 介護老人保健施設とは？

介護保険法に基づいて介護を必要とする高齢者の自立を支援する施設です。病状が安定している利用者に対して、医師による医学的管理のもと、看護や介護、栄養管理、リハビリ、相談支援などのサービスを一人ひとりの状況に合わせて提供します。また、施設サービスをはじめ、ショートステイ、通所リハビリテーション、訪問リハビリテーションを通して、自宅へ復帰したい方への支援や自宅でお住まいの方への支援も総合的に実施します。